



# 議会だより

## ひだか川

# No. 67

令和5年5月1日発行

発行 / 日高川町議会

住所 和歌山県日高郡日高川町土生160番地

TEL. 0738-22-9504

FAX. 0738-22-2093

E-mail: gikai@town.hidakagawa.lg.jp



【寒川第一小学校】



【笠松小学校】



【川原河小学校】

### 第1回臨時会

### 第1回定例会

### 【美山地区3小学校 最後の入学式】

- こんな質疑を行いました ..... 2
- 一般質問 (6名登壇) ..... 9
- 常任委員会の活動 ..... 15

# こんな質疑を行いました



● 1月25日に第1回臨時会が開かれ、提出のあった条例の改正1件、一般会計補正予算1件を原案のとおり可決しました。  
3月6日から3月17日まで第1回定例会が開かれ、提出のあった人権擁護委員の推薦1件、工事請負契約の変更1件、町道路線の認定1件、条例の制定・一部改正8件、協議会の設立1件、補正予算6件、当初予算11件を全て原案のとおり可決しました。  
また、決議書1件が提案されましたが、否決しました。  
● 一般質問は、6議員が行い、町執行部の取り組み等を問いました。

## 第1回臨時会

### ● 学校設置条例の一部改正

美山地区3小学校の統合について、令和6年4月の統合に向けた学校施設整備の準備に伴い、所要の改正を行うものです。  
(賛成全員)

### 問

美山地区の保護者や住民の理解は得られているのか。

### 答

統合場所は川原河小学校にすることで理解をいただいた。

### ● 一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算にそれ

それぞれ1億9017万2千円を追加し、予算総額を97億2413万6千円とするものです。  
主な内容は、出産・子育て応援交付金事業、ふるさと納税のポータルサイト委託料、ため池監視カメラ設置工事、統合に伴う川原河小学校改修工事設計業務等を計上したものです。  
(賛成全員)

### 問

出産・子育て応援交付金で、生まれた子どもが双子であった場合に、2人分とするのか。

### 答

双子であれば2名分となり、10万円となる。

### 問

ため池監視カメラ設置工事の内容は。

### 答

スマホ等で、ため池の水位変動をモニターで見ることにより、注意勧告をすぐにできる。

### 問

ふるさと納税に

ついて、本町の場合、約半分が町の収入になっているのか。  
答 基本50%ルールであるので、半分は町に入る。  
問 小学校統合による校舎改修の国庫補助の適用範囲は。  
答 川原河小の改修は、概算で総額1億2千万円で、国庫補助は、概算で2千万円である。

## 第1回定例会

### ● 人権擁護委員の推薦につき意見を求める件

沖野純司氏(早藤)の推薦に同意しました。  
(賛成全員)

### ● 工事請負契約の変更(旧船着中学校解体工事)

建物内部のアスベスト除去費等の増額により、請負金額を変更するものです。  
(賛成全員)

### ● 町道路線の認定

千津川市内の道路において、民間会社による宅地開発により分譲が行われ、生活道路としての需要が高くなることから新たに認定し、町道見川池2号線とするものです。  
(賛成全員)



町道見川池2号線

### ● 犯罪被害者等支援条例の制定

犯罪等により被害を

受けた方やその家族・遺族が被害を軽減・回復し、一日でも早く平穏な生活を取り戻せるように、町の施策の基本方針を制定するものです。  
(賛成全員)

### ● 特別職の職員で非常勤のもの報酬等に関する条例の一部改正

農業委員会委員・農地利用最適化推進委員報酬の見直し及び個人

情報保護審査会報酬の新たな位置付けに伴う特別職報酬等審議会の答申を受けて、所要の改正を行うものです。  
(賛成全員)

●印鑑条例の一部改正  
マイナンバーカード所持者について、電子証明書機能のスマートフォンへの搭載を可能とする法改正の施行に伴い、コンビニ交付がスマートフォン用電子証明書にも対応できるよう所要の改正を行うものです。  
(賛成7名)

問 スマートフォンで印鑑証明や住民票をコンビニでとれるようにするということが、問題があるのでは。

答 今までのマイナンバーカードと共にスマートフォンでも住民票等がとれるようになるためだ。ただ、アイフォンは対応できない。

申請は、スマートフォンから民間会社を通じて個人でできる。

●家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正  
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正により、所要の改正を行うものです。

内容は、安全計画策定の義務化、利用者の移動を目的として自動車を行く場合の所在確認の義務化等です。  
(賛成全員)

●廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

日高環境衛生協同組合からのし尿処理手数料の値上げ要望に対し、関係市町との協議により合意した内容に基づき所要の改正を行うものです。  
内容は、し尿処理手数料を基本料金18リットル当たり230円から253円にするものです。  
(賛成8名)

問 値上げの理由と値上げに至った経過の説明を。

答 9年前に改定された後、消費税の増税により、現在の額となっている。

今回、人件費や諸物価の高騰に伴い、78円増額の308円にという要望があった。

関係する市町で協議した結果、極力値上げを抑えたいとのこと、10%増額の税込み253円で環境組合と話し合い、決定した。

●国民健康保険条例の一部改正

健康保険法施行令等の一部改正により、出産育児一時金について、現在の40万8千円を48万8千円にするものです。  
(賛成全員)

●学校設置条例の一部改正

町内4中学校の統合について、令和7年4月の開校に向け、所要の改正を行うもので、場所は早蘇中学校です。  
(賛成全員)



早蘇中学校校舎



旧寒川中学校校舎等

●寒川多目的施設条例の一部改正

が予定されていることに伴い、現在寒川多目的施設として位置付けていることから、今使用している体育館を除く施設を条例から削除するものです。  
(賛成全員)

●御坊市及び日高郡6町埋蔵文化財保護行政事務協議会の設立

御坊市及び日高郡6町における埋蔵文化財の保存及び活用に関する事務について、事務の合理化を図るため、広域連携することを目

的として設立するものです。  
(賛成全員)

**問** 協議会の設立と管理や事務の整合性はどうか。  
**答** あくまで町内の埋蔵文化財は、本町の教育委員会が管理や事務を行う。しかし、調査には専門職が必要で、御坊市が1名を雇用して、6町の調査も手伝ってもらうために協議会を設置する。

●令和4年度一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出予算からそれぞれ7025万4千円を減額し、予算総額を96億5388万2千円とするものです。  
主な内容は、各種事業における繰越明許の設定、余剰が見込める予算の減額、南山スポーツ公園整備工事の増額等を計上したものです。  
(賛成全員)

●令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算にそれぞれ279万3千円を追加し、予算総額を14億6616万2千円とするものです。  
主な内容は、基金積立金の増額によるものです。  
(賛成全員)

●令和4年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算からそれぞれ91万2千円を減額し、予算総額を14億4835万9千円とするものです。  
主な内容は、御坊広域介護認定審査会負担金の減額によるものです。  
(賛成全員)

●令和4年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)

土生天田地区で予定していた農業集落排水

施設機能強化事業について、1927万3千円の繰越明許を設定するものです。  
(賛成全員)

**問** 使用料でかなり増額しているがなぜか。  
**答** 昨年度、飲食店の使用料の減免を計上していたが、新年度は通常に戻したため。

●令和4年度川上財産区特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ9千円を追加し、予算総額を40万7千円とするものです。  
内容は、支障木伐採補償金を基金に積み立てるものです。  
(賛成全員)

●令和4年度水道事業会計補正予算(第2号)

山野配水池で予定していた緊急遮断弁設置工事について、機器の調達に時間を要するた

め、次年度での実施となり、4382万7千円を減額するものです。  
(賛成全員)

**問** 配水管の老朽化対策の今年度の予算化は。  
**答** 延長約200m弱で、1900万円を計上している。

●令和5年度一般会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ87億8千万円で、前年度予算に比べ、1億円の増額となつています。  
主な内容は、小・中学校再編に伴う施設整備、人口維持対策として若者定住促進新築住宅取得支援事業、子育て支援策として子育て支援商品券発行、路線バス維持対策として通学定期券購入補助金、ゼロカーボン促進関連事業、かわべ天文公園再整備設計業務等を計

上しています。  
(賛成全員)

○総務費

**問** ふるさと納税額が倍増の予算となつているが、その根拠はあるのか。  
**答** 昨年10月よりポータルサイトを10に増やした。1億円近くの数字にしていきたい。

**問** 地球温暖化対策実行計画の内容は。  
**答** まず、町内のCO<sub>2</sub>排出量を算出し、削減方法の施策と目標値を

具体的に数値化して計画に乗せていく。計画化することで、公共施設等CO<sub>2</sub>削減対策に補助が出るようになっていく。

**問** 防犯カメラの設置予算を本年も計上しているが、状況はどうか。  
**答** 現在33箇所に設置している。隣接市町へ通じる要所に本年も3箇所設置したい。

**問** 集会所等の改築に自治振興補助金を出しているが、500万



防犯カメラ

**問** 円増額している理由は、大改築をする場合、費用の8割を補助しているが、今回は例年と比べて不足することからの措置である。

**答** 本年中に、地域の高齢化率に応じて助成率をアップする制度に改定しようと考えている。

**問** 新築補助130万円が、中津・美山地域には傾斜をつけて200万円となるが、空き家活用支援補助は、具体的にどうなるのか。

**答** 新規事業として若者の子育て世帯には30万円、子ども一人あたり10万円の補助をすることにしたい。

**問** 携帯電話の不感地域が、4G移行して増えたのではないかと対応は。

**答** 8箇所内、あと6箇所が残っている。業者や国に要望して早急に解消したい。

**問** 路線バスを利用

**答** 8箇所内、あと6箇所が残っている。業者や国に要望して早急に解消したい。

しての通学に補助制度を新設したが、具体的に説明を。

**答** 通学定期については、月額5千円を超える分を補助する。回数券については、年間10冊までを限度として半額を補助する。

**問** シルバー人材センターでのインボイス制度への対応はどのようなのか。

**答** 制度が適用される10月から、人件費に関して変わってくると思うが、今の段階では町からの補助金内でまかなえると思う。

**問** 保育所でのコロナ対応はどうなるのか。

**答** 子ども達にマスクの強制はしない方針だ。保育士は、場所を考えてつける方向だ。

**問** 保育所の送迎バスの安全装置は、どういったものを設置する

**答** 18種類ほどある中から選定したい。しかし、機械に頼るよりもできるだけ人の目による対応を重視したい。

**問** 学童クラブへのAED装置は、どのようなものを考えているのか。

**答** 機械的に子ども用に圧を切り替えできる機種を考えている。

**問** 出産前後の方に對して新設する伴走型支援とはどういったものか。

**答** 現在の対応とあまり変わらないが、3回の面接やアンケート調査をすることで、出産・子育て応援給付金をもらうことができる。

**問** 5類移行によってコロナワクチン接種はどう変わるのか。

**答** 接種率や人数は、

**問** コロナ流行中は、国からの交付金を活用して、高齢者や中学生以下の無料化をしていますが、4月からは、コロナ前の制度に戻すことになる。

**答** コロナ流行中は、国からの交付金を活用して、高齢者や中学生以下の無料化をしていますが、4月からは、コロナ前の制度に戻すことになる。

**問** インフルエンザの予防接種はどうなるのか。

**答** コロナ流行中は、国からの交付金を活用して、高齢者や中学生以下の無料化をしていますが、4月からは、コロナ前の制度に戻すことになる。

**問** 鳥獣害防止の町の事業内容に、BB弾を発射する銃の購入助成を加えられないか。

**答** 追い払い用として煙火の活用を推奨しているが、新しい方法の採用を検討したい。

**問** 農用地活用支援事業として、農業委員会へ利用契約を届け出た農地へ、反あたり5

**答** 千円を補助する制度を新設したが、申請はどうするか。

**答** 申請は、新設定時や更新時に行ってもらう。毎年申請であり、3年契約なら3年間申請してもらうことになる。

**問** ジャバラの支援は、どうなっているのか。

**答** 基本的には、国の支援対策事業で対応したいと考えているが、それに漏れた分を町で補助したい。予算は1

**問** 5千万円をかけて天文公園整備計画を立案するが、構想はど

**答** 00万円だ。

**問** 森林環境譲与税の活用事業化は、毎年どのくらいを予定しているのか。

**答** 4年度では約104haだった。今後の譲与税額を考えると、毎年100ha前後の整備をしていくのがベストだと思う。

**問** 5千万円をかけて天文公園整備計画を立案するが、構想はどのくらいを予定しているのか。



かわべ天文公園

んなものか。

**答** 5年間で約8億円をかけて整備しようとするものである。

色々なメニューがあり、遊具やベンチ、建物を改装して図書館やカフェなど、子どもから若者、ファミリーが集えるような施設としたい。

**問** 天文公園の整備に対して、役場の若手職員のアイデアを聞いて、参考にしていくとのことだが、町長の思いはどうか。

**答** 年配の者が考えるより、若い職員の発想で、若い人や子ども達に住んでもらうための魅力ある策を考えてもらう方が、より効果があると考えた。

**問** 寒川中学校のグラウンド周辺の整備案は。

**答** 区より要望されている。グラウンドのキャンプ場化案がでて

いるが、運営をどうするかなど課題がある。

ソフト事業も取り入れて、寒川の魅力を活かした計画としたい。

**問** Wi-Fi整備の場所はどこか。

**答** 利用者からの要望が強かった鳴滝キャンプ場の第一、第二バングローを整備する。

○土木費

**問** 国道424号で

のバイク事故が多い。

カーブにカラーリングする等の安全対策を県に要望してほしい。

**答** 県の方へ要望していきたい。

**問** 町道のトンネル内の非常電話の更新についての説明を。

**答** 電話がついているのは、かまきりトンネルと室川トンネルの2箇所だ。今回、かまきりトンネルの12機を

取り替える。

○消防費

**問** 防災無線の機器更新に取りかかるが、計画の説明を。

**答** 15年近く経過して老朽化してきている。本年は、無線室の操作卓を更新し、来年度から屋外子局やスピーカー等を取り替えたい。

スピーカーも高性能なものに替えたい。

**問** 空き家解体事業を見直して、より活用しやすい事業にすることだが、内容は。

**答** 従来は、廃棄物処理代に助成していたが、本年からは、国の事業も併用して解体費用そのものに対して最大80万円を補助する。

判定基準があり、適合しない場合は、従来の町の事業も残しており、よりメリットがあるようにしたい。

**問** 個別受信機が古

くなってきたおり、対応が必要では。

**答** 各区長に状況を調査してもらい、まだ使用できるものと交換しなければならぬものを把握したい。支障がある家庭には、職員が出向いて状況を確認するようにしている。

**問** 消防団員の確保が難しい状況であり、対策を考えなければならぬのではないか。

**答** 現在、定員より20名不足している。若い方の減少が要因だ。火災時等の分団単位の出勤体制も見直さなければならぬ状況だ。体制については、議論しているところだ。

○教育費

**問** 統合する美山新小学校の通学バスの活用について、町としての方針は。

**答** 現在、部会で論議中だが、子ども達の

安全を最優先にした方法を提案していく。

**問** コロナが収まっているとはいえ、まだ先が見えない。学校の抗菌・抗ウイルス処理は引き続き必要では。

**答** 本年度は、1校あたり30万円の予算化をしている。先生方の負担軽減にもつながっている。

○歳入

**問** 太陽光発電や風力発電による固定資産税収入は怎么样了。町の実質的な収入増になっているのか。

**答** 4年度では、風力発電施設だけで7500万円あったが、償却資産であり毎年減少していく。

固定資産税の収入増により、普通交付税の算定においては減額の要因となる。

**問** 森林環境譲与税



トンネル内の非常電話

が194万円減少している理由は。

**答** 人口減や林業就業者数が減ったことが要因と考えられる。

●令和5年度笠松農業用水及び公共用水管理運営特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ230万9千円で、前年度予算と比べ、37万円の増額となっております。

電気代高騰分の増額によるものです。  
(賛成全員)

●令和5年度国民健康保険事業特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ14億4815万5千円で、前年度予算に比べ、1080万5千円の減額となっております。(賛成8名)

**問** 町の国民健康保険事業は、どんなに変わるのか。

**答** 資格確認書の発

行を郵送して届ける。

●令和5年度国民健康保険事業川上診療所特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ1億44万9千円で、前年度予算に比べ、304万1千円の増額となっております。

医療用機械器具購入によるものです。  
(賛成全員)

**問** 医療用機械器具は、どんな機械を購入するのか。

**答** 超音波診断装置、検査データ集積PCの2つです。

●令和5年度国民健康保険事業寒川診療所特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ5951万6千円で、前年度予算に比べ、542万7千円の減額となっております。  
(賛成全員)

**問** 在宅酸素等使用料は、何名の方が対象なのか。

**答** 2名分である。

●令和5年度後期高齢者医療特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ3億725万4千円で、前年度予算に比べ、162万8千円の増額となっております。

後期高齢者医療広域連合への納付金の増額によるものです。  
(賛成8名)

●令和5年度介護保険事業特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ14億3171万8千円で、前年度予算に比べ、643万4千円の減額となっております。(賛成8名)

**問** 6年度より第9期となり、計画を策定しなければならぬ。介護対象者が増えてく

る中で、どんな目標、方針とするのか。

**答** アンケート調査を実施しており、向こう3年間の見込み量を出している。できるだけ保険料の基準額を抑える方向で策定したい。

**問** 成年後見人制度の周知度は。

**答** 生活保護を受けていて後見人が必要な方に対する制度で、包括支援センターで対応している。

●令和5年度下水道事業特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ3億925万5千円で、前年度予算に比べ、3567万4千円の減額となっております。  
(賛成全員)

**問** 6年度より公営企業会計へ移行するが、準備状況は。

**答** 本年度は、例規の整理や会計規定の整備、予算資料の策定を

予定している。

●令和5年度川上財産区特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ37万6千円で、前年度予算に比べ、2万2千円の減額となっております。  
(賛成全員)

●令和5年度寒川財産区特別会計予算

予算総額は、歳入歳出それぞれ66万7千円で、前年度予算に比べ、3万7千円の増額となっております。  
(賛成全員)

●令和5年度水道事業会計予算

給水戸数4125戸に対する施設管理の運営に必要な経費を計上しています。

事業収益2億249万8千5千円に対して、事業費3億3649万7千円。また、資本的

収入2億8675万4千円に対して、資本的支出3億1678万6千円を計上しています。  
(賛成全員)

**問** 老朽管の取替計画は策定しているのか。

**答** 本年度から5カ年で和佐地区の1400mを更新する予定だ。

他の箇所についても10年先ぐらいまでの計画案を持っている。



# 第1回臨時会・第1回定例会 審議内容と議員の賛否

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

上程議案		結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
※全賛…全員賛成で同意・承認・可決・認定・採択 賛多…賛成多数で同意・承認・可決・認定・採択 賛少…賛成少数で不同意・不承認・否決・不認定・不採択			山本喜平	堀辰雄	入口誠	井藤満人	熊谷重美	龍田安廣	山本芳徳	伊奈禎胤	山本啓司	堀江才二	吉本賢次	原孝文
第1回臨時会	条例の改正													
	学校設置条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○	○
	補正予算													
	令和4年度一般会計補正予算（第6号）	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○	○
第1回定例会	人事													
	人権擁護委員の推薦につき意見を求める件について	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	(注)	○	○
	条例の制定・改正													
	犯罪被害者等支援条例の制定について	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	議長の代理により議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長採決」として表明。	○	○
	特別職の職員で非常勤のものの報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	印鑑条例の一部を改正する条例について	賛多	●	○	○	●	○	欠	○	○	○	○	●	
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び日高川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	賛多	●	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	●	
	国民健康保険条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	学校設置条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	寒川多目的施設条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	補正予算													
	令和4年度日高川町一般会計補正予算（第7号）	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和4年度日高川町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和4年度日高川町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和4年度日高川町下水道事業特別会計補正予算（第3号）	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和4年度日高川町川上財産区特別会計補正予算（第1号）	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和4年度日高川町水道事業会計補正予算（第2号）	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	当初予算													
	令和5年度一般会計予算	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和5年度笠松農業用水及び公共用水管理運営特別会計予算	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和5年度国民健康保険事業特別会計予算	賛多	●	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	●	
	令和5年度国民健康保険事業川上診療所特別会計予算	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和5年度国民健康保険事業寒川診療所特別会計予算	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和5年度後期高齢者医療特別会計予算	賛多	●	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	●	
	令和5年度介護保険事業特別会計予算	賛多	●	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	●	
	令和5年度下水道事業特別会計予算	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和5年度川上財産区特別会計予算	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和5年度寒川財産区特別会計予算	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	令和5年度水道事業会計予算	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	その他													
	工事請負契約の変更について	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
	町道路線の認定について	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	
御坊市及び日高郡6町埋蔵文化財保護行政事務協議会の設立について	全賛	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○		
発議														
日高川町風力発電事業に関する決議について	賛少	○	●	●	○	●	欠	●	●	●	●	○		

# 町政の 今を問う!

一般質問



6 議員が 12 項目の質問を行いました。

ページ	質問者	質問事項
9	原 孝文 議員	・風力発電における人体への低周波音被害をどう認識しているか ・広域林道「日高中央線」と風力発電計画との関係は
10	山本啓司 議員	・地区の地域農業推進員が担う役割は ・移住・定住施策として、空き家への関わりをもっと
11	堀 辰雄 議員	・ゼロカーボンシティ宣言後の経過について
12	山本喜平 議員	・白馬山脈等の風力発電増設には支援しないように ・新型コロナの5類への引き下げによる町の対策は ・一本化した町立中学校の設立はいつに
13	井藤満人 議員	・日高川町を風力銀座にするのはやめてほしい ・南陵高校の現在の状況と今後の対応は
14	山本芳徳 議員	・ヤングケアラーに関する啓発と実態調査を ・県道御坊中津線の補修について

## 1

風力発電における人体への低周波音被害をどう認識しているか

医学的研究結果は事実だと思おう



原 孝文 議員

風力発電機を設置した周辺で、目まいや倦怠感、痙攣や心臓障害等の様々な病例が数多く報告されている。ヨーロッパでは、動物実験などでそれが証明され、風車は人家より数十km離さなければならぬよう規制が強化されている。しかし、日本では規制が無く、住民にも説明が無い。当町には、既に53基が稼働しており、印南町との境への計画は、日本最大の大型機だ。町民の暮らしと健康を守るべき責務がある町政として、どう認識し、対策をしていくのか。

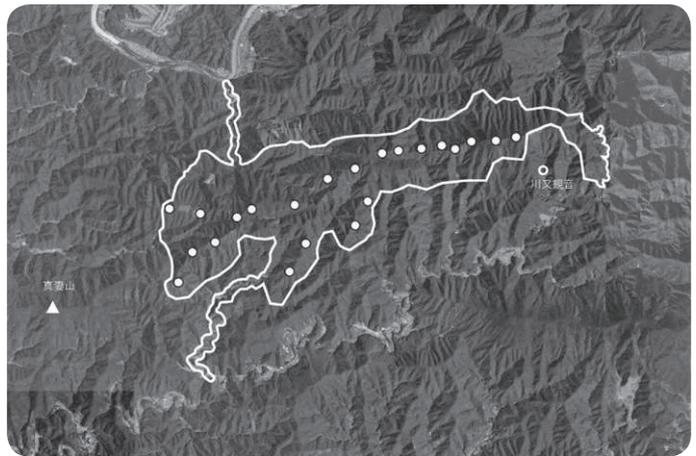
**問** 印南町との境への計画が発表されて以後、直接影響を受ける当事者として学習を積んできた結果、風力発電には大きな問題点があることがわかった。風車は、耳には聞こえない1〜20ヘルツの高音圧レベルの超低周波音を出す。可聴音の数倍も飛び、風車が大きいほどエネルギーも増す。これが、人や動物に深刻な健康被害をもたらす。

**答** ヨーロッパの医学的研究結果は事実で

海外や日本各地でも、

## 2 広域林道「日高中央線」と風力発電計画との関係は事業者の意向に沿った道路になることはないと思っている

あろうと思う。民家からの距離も離すよう規制が強められてきている。  
 事業者に対して適切な予測を申し入れており、包み隠さず説明するよう申し入れている。  
 国としても、基準の見直しを厚生部門も含めて早く対応してほしい。



印南町境界への風力発電機配置図

**問** 林道の法線もまだ明らかになっていない段階から、風力発電業者が計画協議に加わっているとは理解に苦しむ。「双方にとって良い方向とするため」との説明があったが、公共事業でこういったことが許されるのか。風力発電基地の建設には、広くて直線的な道路が必要だ。風車が

日本最大級となればなおさらだ。当林道は、森林施業というよりも風力発電事業者の意向に沿った建設道路とされるのではないか。切目川沿いには断層があり、それも逆断層上への道路建設となる。非常にもろい地盤が特徴であり、山裾には民家が点在し、崩壊の危険性が増す。山頂へ

この「地域農業推進員」が担う役割は今後も地域農業活性化に向け活動頂きたい



山本 啓司 議員

## 1 地区の地域農業推進員が担う役割は

今後も地域農業活性化に向け活動頂きたい

の道路建設は、極力土を動かさないよう留意する必要があると考えるがどうか。  
**答** 林道は、規定に沿った設計で実施するので、風力発電事業者の意向に沿った道路になることはないと思っている。事業者が加わっているのは、双方で

行き違いのないよう情報を共有するためと聞いている。  
 日高川の方へ傾斜した逆断層上への建設については、斜面が崩れることが予想され、十分な調査をして設計施工することが重要と考えている。

**問** 現在「地域農業推進員」という名称で活動している各地区の方々がおられる。この「地域農業推進

員」制度は、現在どのように位置づけされ、町の農業行政のなかでどういう役割を求められ、機能しているのか。  
**答** 合併後、旧川辺の制度を全町に広げ協議会を立ち上げたが、中津・美山地区では平成24年をもって制度が終了している。

現在、川辺21集落から選任された代表者により構成される「地域農業推進員」は、農業行政と地域の農業者を繋ぐ調整役、橋渡し役であり、今後も地域農業活性化のために活動して頂きたい。  
 主な活動内容としては、補助事業を始めとした農業振興における各種事業内容の周知及び啓発と、農業祭への運営協力をお願いしている。  
 この3年間は、コロナ禍の影響により情報共有や意見交換の場が設けられていないが、農業者や中山間地域の農業が直面する課題や問題点の解決に向け、総会の開催を検討したい。





空き家となっている家

## 2 移住・定住施策として、空き家への関わりをもっと

他に先駆けて取り組む姿勢が大事

**問** 増え続ける空き家を移住・定住や人口維持対策として活かさないものかと考える。若手職員から斬新な空き家対策の提言がある

つたとのことであるが、町長の考えは。また、都会から地方への移住が注目されて来ており、仲介リノベーション事業者への費

用補助、入居者への家賃補助なども制度設計の対象とすることで、より魅力的な施策となり得ると考えるがどうか。

**答** 使用可能な空き家については、わかやま空き家バンクへの登録を通じ、人口維持対策として取り組んでいく。

若手職員提言の、国の補助事業を活用した改修による入居の促進等興味深い事例は、今後施策の参考としたい。

新年度は、新たな移住・定住策として若者・子育て世代をターゲットに、わかやま空き家バンクに登録した物件への入居実績に対し、家族構成に応じた補助金制度を創設する。

移住施策は、他に先駆けて取り組む姿勢が大事なので、議員からの提案も検討していきたい。

## 1 ゼロカーボンシティ宣言後の経過について

地球温暖化対策実行計画を策定中である



堀 辰雄 議員



太陽光発電施設

**問**

「日高川町ゼロカーボンシティ宣言」をしてから1年程経過するが、今現在、何パーセント位達成できたか。今後どのように取り組んでいくのか。

また、家庭用蓄電池購入補助制度の実績はどうか。

個人宅のソーラーパネル設置に補助制度を設けてはどうか。

**答** 達成率については、ゼロパーセントに近く、まだまだこれからだと思っている。

今後の取り組みについては、令和5年度中に地球温暖化対策実行

計画を策定し、令和6年度以降に町としてのゼロカーボン施策を発表する。

蓄電池購入補助については、令和4年度まで17世帯に交付している。

ソーラーパネル設置補助は、地球温暖化対策実行計画において十分検討していきたい。

に地球温暖化対策実行

# 1 白馬山脈等の風力発電増設には支援しないように 住民への周知を町として協力している



山本 喜平 議員

**問** 建設予定の「中紀第二ウインドファーム」は、本年3月着工と予定していたがどうか。また、計画されている「DREMWind和歌山有田川・日高

川風力」はどうか。

建設計画中のコスモエコパワーからの寄付は、受け取れることをやめるべきではないか。

本町の長期総合計画には「新エネルギー施策の推進として、白馬山脈等における風力発電事業の導入を支援する」と記している。その根拠は何か。

計画されている大型風車の新設と既設風力発電の大型への更新・増設は問題が多い。導入に支援することはやめるべきではないか。

**答** 「中紀第二ウインドファーム」は、本年中の着工を目標に進めているようだ。「DREMWind和歌山有田川・日高川風力」は、環境影響に係る現地調査を実施中と聞いている。

事業者からの寄付金は、令和3年度から家庭用の事業補助金で活

用している。計画中の「中紀第二ウインドファーム事業」に対し、町が何か優遇したり事業を推し進めたりはない。

町として直接の支援はしていない。説明会開催などの住民への周

知に協力している。

計画中の事業者には、地元地区に丁寧の説明をするとともに、人体への影響については、適切な方法により調査及び予測を行っていくよう申し入れていく。

# 2 新型コロナウイルス5類への引き下げによる町の対策は

国・県の動向をみながら可能な対応を検討する

**問** 新型コロナウイルスは、感染法上2類相当の幅広い感染対策ができる

「新型インフルエンザ等感染症」に分類されているが、5月8日に5類に引き下げられる。5類化によって、新型コロナウイルス患者への医療費の公費支援や医療機関への財政支援を段階的に縮小されると受診

控えが広がり、コロナ対応の病床が減るのではないか。

新型コロナ対策を縮小することは、「コロナは終わった」との誤ったメッセージを広げ、感染状況をさらに悪化させる事態を招くのではないか。

町は感染対策、支援策を縮小する考えなのか。

か。

**答** 5類に移行すると、コロナ専用病床は確保されなくなる。コロナ患者の治療は、一般の医療機関で行われることになる。

新型コロナウイルスの取り扱いが見直されても、感染防止の個々の対応が必要だ。町としても、国のルールを超えない範囲で感染対策を周知していきたい。

5類移行に伴い、国からの財政支援もおそらくなくなると思う。

今後、国や県の動向などをみながら、町として可能な対応を検討していきたい。



新型コロナ相談センター



### 3 一本化した町立中学校の設立はいつに

さらに生徒が減少し、再編の機運が高まったとき

町立中学校を設立する考えなのか。

独立した市町が、それぞれの市町の子どもに責任を持つ教育を実践すべきではないか。

**答** 将来的には、大成中学校及び町立中学校の生徒数が今後さらに減少し続け、地域や保護者から再編等の要望や機運が高まってきた時と捉えている。

大成中学校の再編を考えた場合、御坊市、御坊市教育委員会との協議が不可欠だ。また、藤田小学校区、大成中学校区の保護者、地域や関係者の意見を聞き、集約していく必要がある。

子どもたちへの教育は、市立・町立・組合立にかかわらず、地域や家庭、行政が手を携えてながら、各学校を核として責任をもって見守り育てていくべきものと考えます。

**問** 令和7年4月に開校する中学校に組合立大成中学校は含まれていない。  
小・中学校の適正配置に関する検討委員会の答申では「近い将来には、大成中学校を含めた統合を検討し、町として一本化した中学校の設立を検討することが望ましい」とされていた。何年後に組合を解散し、一本化した

### 1

## 日高川町を風力銀座にするのはやめてほしい

事業者には調和のとれた事業計画を指導する



井藤 満人 議員

**問** 風力発電は、本町と広川・有田川町との境界の白馬山脈にす

でに53基が建設され稼働しているが、この状況についての町長の総括はどうか。

新たに計画中の印南日高川風力には、住民から反対の声がでてくるが反対の考えはないか。

低周波音による健康被害が起こりうる状況になっているが、町独自に低周波の測定を実施する考えはないのか。また、健康調査はしないのか。

日高川町を風力銀座にしないためにどう対応していくのか。

**答** 地域住民等の意向を十分に配慮し、安全対策及び災害対策等の丁寧な対応を行うよう事業者に申し入れている。

県や町の意見を十分に反映された計画で、地元の同意が得られた場合は反対できない。町内初の風力発電が稼働して13年経過しているが、健康被害に関する声はまだ聞いていない。関係各区长には何か影響があった場合は町に連絡するように依頼している。町独自の調査は、今のところ考えていない。



白馬山脈の風力発電施設

### 2 南陵高校の現在の状況と今後の対応は

学校運営が正常になるよう求めていく

事業者には丁寧な環境アセスの実施と調和のとれた事業計画をすすめるよう指導したい。

### 2

**問** 南陵高校の問題については、以前から町より報告をいただいていたが、最近の情報がなく、県の改善命令に沿った対応がされているのか。

学校側の生徒募集状況、在校生の動向はどうなっているのか。

町へ支払うべき未納金の収納状況に進捗はあるのか。

学校運営が正常とは言いがたい状況の中で、町有地の賃貸借契約に基づく今後の町の対応方針は決まっているのか。

**答** 静岡県は、教員への給与未払問題等で、経営の改善計画を求め、措置命令を出している。行政指導も6回行い、2回目の措置命令も出している。

本年2月4日に予定していた全日制の前期試験は停止され、転校生もいると聞いている。水道料金については、12月末と2月にまとめての入金があったが、まだ3ヶ月分余りで210万円程度の未納額がある。南山スポーツ施設の使用料も50万円未納だ。

あらゆる事態を想定し、必要な対応が生じた場合は、土地賃貸借契約に沿った対応をしていくことになる。

# 1

## ヤングケアラーに関する啓発と実態調査を

啓発活動は大変重要であり、今後も継続して取り組む



山本 芳徳 議員

**問** 高齢者等ケアが必要な方の増加と同時に、ケア責任を担う子どもが増加している。全国調査などが行われているが、地方では取り組みが遅れていると考える。

当町では、何名のヤングケアラーを把握しているのか。今後の対応を問う。

**答** 令和3年度にヤングケアラー実態調査が行われた。当町では現在ヤングケアラーとして認識しているケ

アはないが、複雑な家庭環境で生活している児童生徒は、少なからず存在している。

今年度、訪問型家庭教育支援事業を開始し、家庭教育に問題を抱えている家庭に対し、家庭訪問を行う支援体制を構築した。また、校内でも資料を使った学習を進め、教員と児童生徒に学習を進めたいと考えている。

子どもがのびのび育つ環境を整え、健全な成長を支える取り組みが今後重要であると考える。



# 2

## 県道御坊中津線の補修について

安全確保のため強く要望していく

国庫補助事業を活用し危険な箇所から補修を行う。また、国庫補助事業が終了後も、県単独予算にて小規模な応急補修工事に随時対応していく。今後においても、必要に応じ予算の増額を強く要望していく。

歩道整備については、江川地内の神田橋から高畑間を令和5年度か

ら工事に着手する予定となっており、山野地区の山野小学校からT字路間については、まもなく測量設計に着手する予定だ。



**問** 令和3年に山野地区から大又口間が開通し、非常に便利な路線となったが、凹凸が目立ち区画線が全く見えない箇所が多く事故が心配され、随時補修工事を進めるべきである。

現在予定されている補修内容と歩道整備の進捗を問う。

**答** 交通量が増加し、危険箇所が増加しているのも把握している。

区画線については、



県道御坊中津線老星地内

# 委員会県内視察レポート

産建厚生常任委員会

◎2月6日(月)、和歌山県土砂災害啓発センターを視察

近年の集中豪雨の増加により、頻発している土砂災害の発生メカニズムやハード対策を調査し、今後の防災対策の参考とするため、視察した。

この施設は、平成23

年の紀伊半島大水害における土石流等で甚大な被害を受けた那智勝浦町に、和歌山県が土砂災害に関する研究及び啓発の拠点として設置した施設である。

土砂災害の発生は、



土石流模型実験

豪雨、台風、地震等による地形や地質の変動が原因であり、当町のような急峻な山や谷が多い地域では特に警戒が必要である。

また、台風について、平成元年から令和元年までの約30年間での上陸数は、和歌山県が全国で第2位となっている。

動画・スライドによる研修では、土砂災害の分類として主に土石流、地すべり、がけ崩れがあり、実際の映像で説明を受けた。

すべり面の深さによる分類では、表層崩壊と深層崩壊があり、紀伊半島大水害では、大規模な災害となる深層崩壊や土石流が多数発生し、大きな被害につながった。

模型実験では、土石流のメカニズムや砂防堰堤の効果等を実験により説明を受け、危険



砂防堰堤の説明

箇所への砂防堰堤の設置等により、被害を人的に軽減することは可能であることを理解した。

## 【意見】

災害から身を守るためには、日頃からハザードマップ等で危険な箇所や避難場所を確認し、避難情報や異変を感じたら、避難のタイミングを計り、早目に安全な場所へ避難す

ることが重要である。センターが実施している小・中学校への防災学習は、子供の頃から防災に関する知識や関心を持つという意味では大変良い取り組みで、当町においては、令和4年度から学校への出張授業が積極的に実施されている。

今後も継続して幅広く啓発活動に取り組んでもらいたい。

# 日高川町風力発電事業に 関する決議は否決に

## ■提出者・賛成者

提出者 原 孝文議員  
賛成者 井藤満人議員

## ■内容

本町と隣接町界には既に53基の風力発電機が稼働中であり、また新たに45基が計画中で、基数増とともに大型化

が進められている。

近年、風力発電における健康被害が各地で報告され、特に風力発電機が発する低周波音は人や動物に様々な障害をもたらすことがヨーロッパ各地の医学研究で明らかになって来ており、本町にお

ても危惧される。また、風力発電事業には自然環境への影響、災害への心配などの問題点が指摘されている。

国の規制に向けた姿勢は見られず、建設されるれば住民は我慢する以外に道はない。既に被害が出ている可能性もあり、今後の基数増や大型化が進めば、町民の暮らしや健康に

とつて重大な影響を与えることが予想される。町は、町民の生活と財産を守り、様々な不安を取り除き、安心で安全な暮らしができる生活環境を整える責務がある。

よって、本議会は町の将来を見据え、下記の事項について決議する。  
1 本町内及び本町の住民に影響をもたらす

ことが予測できる隣接市町への新たな風力発電機の建設は認めない。  
2 現在稼働中の風力発電機については、現規格以上の大型化は認めない。  
3 現在稼働中の風力

発電機の運転期間については、延長は認めない。

## ■結果

採決の結果、賛成少数で「否決」となりました。

# 人事



4月1日付けの人事異動により、前議会事務局長の藏道悦男さんが保健福祉課長となり、後任に前保健福祉課長の西晃史さんが新たに議会事務局長に着任しました。よろしくお願



春になると稚鮎が若野堤を遡上する。今年も楽しみで、川を見に行つた。

3月8日に初めて先走りが遡上した。昨年より1日早かったが、次の日から風も吹き、気温も下がったので、遡上が見られなくなった。

鮎を捕食する川鵜やサギも少ない。4月に入れば好転するかと思ひ、川を見に

行くが少ない。漁協が汲み上げ放流を始めたが、4トン車で運ぶほどの量がなかった。

桜の開花も早く、例年より花が散るのも遅かった。桜の花は、長く楽しめた。鮎は少ないのだから、予想は外れてほしい。

一昨年、昨年と小さいなりに数はあつたのに、今心配しても仕方がない。大漁を信じて秋を待ちたい。

(堀江 才二)